



みしま 三島

コミュニティプラン

～ 優しさと 楽しさあふれる
ふれあいのまち 三島 ～

平成29年3月

三島コミュニティ協議会

はじめに

三島地区では、これまで「ふれあいのまち三島」を掲げ、地域づくり活動に取り組んでまいりました。現在は、三島コミュニティ協議会（平成26年4月に立ち上げ）を中心に取り組みを進めていますが、この度、さらなる人口減少や少子高齢化が懸念されることから、これからの地域づくりの指針となる「三島コミュニティプラン」を策定しました。

このプランは、地域の皆さんがいきいきと元気に笑顔で暮らすことができる三島地区とするため、「優しさ」「楽しさ」「ふれあい」の3つの柱と17項目の実施計画を掲げております。

プランを実現するため、皆さんと一緒に考え、また一緒に実行したいと考えております。

どうか皆さんのご協力をお願いします。

平成29年3月

三島コミュニティ協議会



（撮影 佐伯博道氏）

目 次

1	三島地区の概要	1
2	三島地区の現状と課題	2
3	策定までの経緯	3
4	計画の概要	4
5	実施計画	5
6	実行方法	8
(資料編)		
1	策定までの歩み	9
2	アンケート調査結果（中学生以上）	11
3	アンケート調査結果（小学生）	14
4	協議の中で出た意見	16
5	三島コミュニティプラン推進体制	20
6	関係者名簿	21

1 三島地区の概要

三島地区は、光市中西部に位置し、2級河川島田川が流れ、両岸に田畑が広がり、虎ヶ岳や鶴羽山をはじめとする豊かな自然環境に恵まれた、人口約8000人、世帯数約3500戸のまちです。

島田川の周辺には古くから人々が暮らし、岡原遺跡をはじめとする弥生時代後期の遺跡が数多くみられるなど、長い歴史を持っています。

また、この地区で湧き出る温泉を活用した三島温泉健康交流施設「ゆーぱーく光」が平成24年10月に開業し、現在に至るまで市内外からの多くの利用客で賑わっています。

交通機関としては、JR島田駅があり、地区住民の交通を支えています。

加えて、地区内に県道徳山光線（8号線）、光玖珂線（144号線）が通っており、沿線には地域活動の拠点である三島コミュニティセンターや郵便局、農業協同組合をはじめ、商店や病院、スーパーなどがあり、地区住民の生活を支えています。

教育や保育の機関としては、三井小学校、上島田小学校の2つの小学校と、やよい幼稚園、聖華保育園があり、子どもたちが通っています。

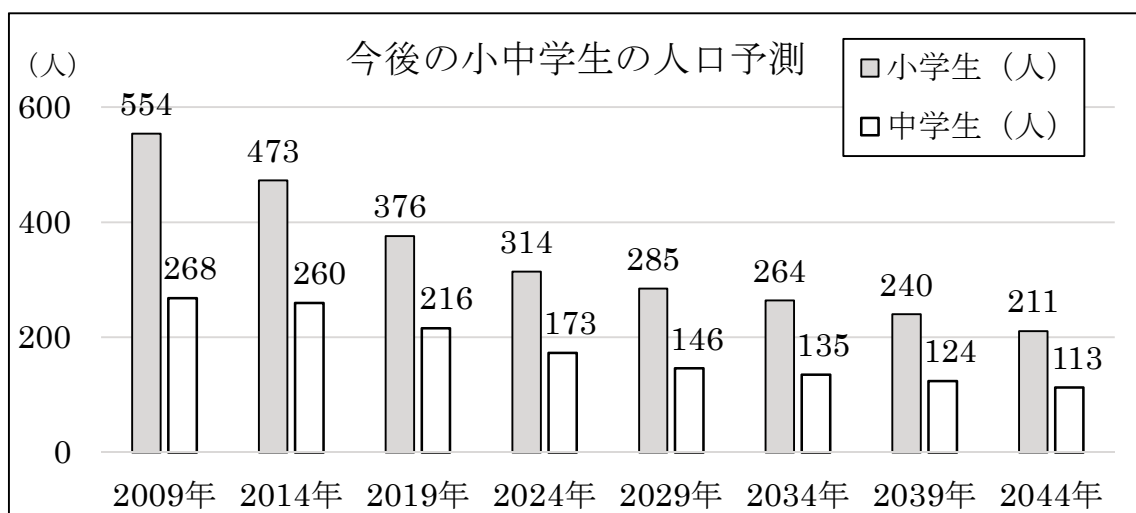
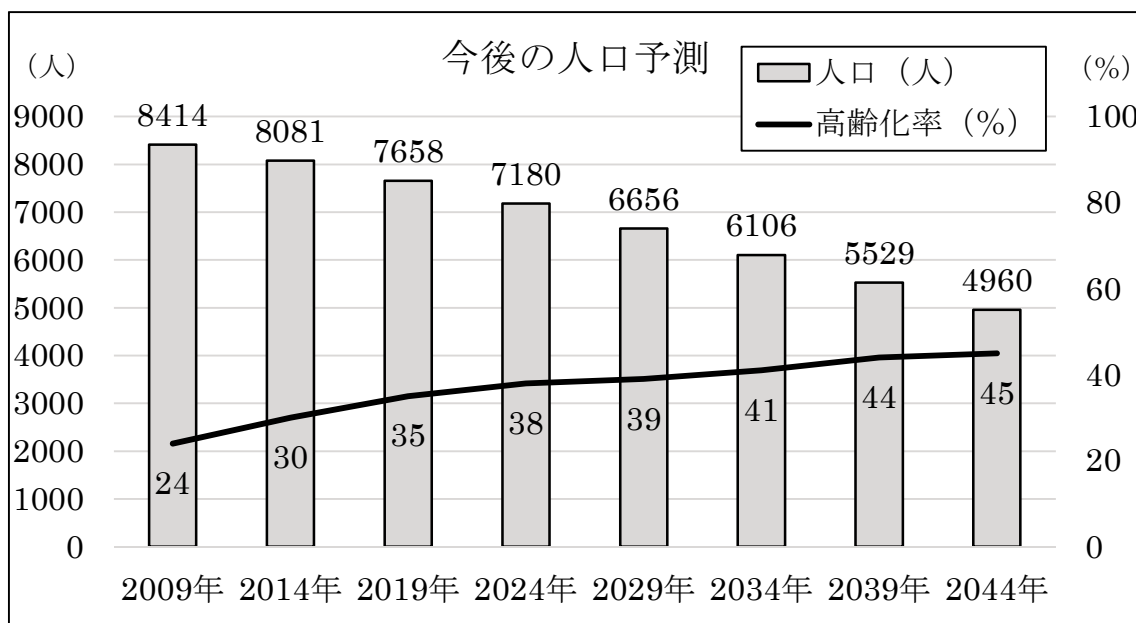


2 三島地区の現状と課題

三島地区では、これから30年間で、下図のとおり、人口は6割に減り、高齢化率は2倍となり、小中学生は半数以下になると予測されています。

今後、地区内の山林や田畑へのイノシシなどの有害鳥獣による被害や、車の運転ができない人の交通手段の確保、これまでの活動の次世代への引き継ぎなどが課題となっています。

また、三島地区をより暮らしやすく、元気で活発な地区にしていくため、地域の絆を強め、住民同士で支え合っていくことが必要となっています。



(コーホート法による推計、基準年は2009年と2014年)

3 策定までの経緯

(1) 三島地区コミュニティプラン策定委員会の立ち上げ

策定委員会を平成27年10月に委員20名で立ち上げました。策定委員は三島コミュニティ協議会内の各団体等からの推薦により選出し、8回の策定委員会を行い、議論を重ねました。

なお、委員会ごとの開催内容を総務委員会に諮り策定を進めました。

(2) アンケート調査

地区の現状や課題を整理するため、策定委員会で調査票を作成し、三島地区内の中学生以上の方（無作為抽出した1000人）および三島地区内の小学4～6年生（191人）を対象にアンケート調査を実施しました。

調査では、「暮らしの満足度」、「地区の長所」、「行事や地域活動等への参加」、「三島コミュニティ協議会に取り組んで欲しいこと」などを把握するとともに、自由記述欄でも多くの意見が寄せられました。

(3) ワークショップ

策定委員会やアンケート調査で出た意見について、さらに議論を深めるため、策定委員に総務委員や一般の参加者を加え、3回開催しました。

はじめに「プランに掲載する内容（案）」について検討し、続いて、これまでに出来た「プランに掲載する内容（案）」について「地域のプランとしての重要度」で評価し、「実行する際の担い手」も検討しました。



4 計画の概要

(1) テーマ

優しさと 楽しさあふれる ふれあいのまち 三島

(2) プランの柱

プランはテーマに沿った3つの柱と17項目の実施計画で構成しています。

① 優しさ（5項目）

支え合いながら、さらに暮らしやすい地域をつくりましょう

- ・暮らしの安全・安心を確保しよう
- ・日々の声掛けなどで高齢者の生活を支援しよう
- ・あいさつ運動を推進しよう
- ・地域内の施設を訪問しよう
- ・車の運転ができない人の移動手段を確保しよう

② 楽しさ（6項目）

交流を深めながら、さらに人がつながる地域をつくりましょう

- ・行事やイベントで交流の場をつくろう
- ・三島温泉健康交流施設「ゆーぱーく光」と連携しよう
- ・発信方法を工夫してしっかり情報を伝えよう
- ・地域住民で一緒に体を動かそう
- ・地域内の各団体で連携して行事やイベントを開催しよう
- ・歴史と文化を紹介する三島地区ガイドを作ろう

③ ふれあい（6項目）

力を合わせて、さらに住み心地のよい地域をつくりましょう

- ・シンボルフラワーで花いっぱいになろう
- ・住民参加で島田川周辺を清掃しよう
- ・島田駅の周辺環境を整備しよう
- ・地域で協力して農地を守ろう
- ・島田川沿いの道を憩いの場にしよう
- ・駅前通りと三島橋をふれあいの場に活用しよう

(3) 計画期間

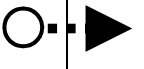
平成29年4月1日～平成34年3月31日

プランの計画期間は5年間とし、平成34年4月以降の取組みについては、計画期間の終了までにコミュニティ協議会で検討することとします。

5 実施計画

(1) 優しさ

支えあい、暮らしやすい地域に

名 称	暮らしの安全・安心を確保しよう					
担当部	自主防災部、福祉部	取組スケジュール（年度）				
避難訓練をはじめとした防災活動、子どもや高齢者の見守り、交通安全対策への取組みを進めていきましょう。		29	30	31	32	33
						
名 称	日々の声掛けなどで高齢者の生活を支援しよう					
担当部	福祉部、青少年部	取組スケジュール（年度）				
高齢者への声掛けや生活支援、敬老会などの取組みを進めていきましょう。		29	30	31	32	33
						
名 称	あいさつ運動を推進しよう					
担当部	青少年部	取組スケジュール（年度）				
登下校の子どもへのあいさつ運動などの取組みを地区全体に広げ、あいさつの輪をつくりましょう。		29	30	31	32	33
						
名 称	地域内の施設を訪問しよう					
担当部	福祉部	取組スケジュール（年度）				
地域内の施設を訪問し、入所者の方との交流を深めましょう。		29	30	31	32	33
						
名 称	車の運転ができない人の移動手段を確保しよう					
担当部	コミュニティ協議会	取組スケジュール（年度）				
車の運転ができないため、買物や通院に困っている人たちの生活を守る方法を一緒に考えましょう。		29	30	31	32	33
						

○ 取組開始 実行 検討

(2) 楽しさ

交流を深め、人がつながる地域に

名 称	行事やイベントで交流の場をつくろう					
担当部	コミュニティ協議会	取組スケジュール（年度）				
地区の行事やイベントをさらに充実させ、住民の交流の場をつくりましょう。		29	30	31	32	33
						
名 称	三島温泉健康交流施設「ゆーぱーく光」と連携しよう					
担当部	コミュニティ協議会	取組スケジュール（年度）				
多くの利用客で賑わう三島温泉健康交流施設「ゆーぱーく光」と連携し、地区を盛り上げましょう。		29	30	31	32	33
						
名 称	発信方法を工夫してしっかり情報を伝えよう					
担当部	広報部	取組スケジュール（年度）				
三島地区の情報をこれまで以上にしっかり届けていく発信方法について考えましょう。		29	30	31	32	33
						
名 称	地域住民と一緒に体を動かそう					
担当部	体育部、福祉部	取組スケジュール（年度）				
日ごろの運動不足の解消や地区住民の交流のため、一緒に体を動かす機会をつくりましょう。		29	30	31	32	33
						
名 称	地域内の各団体で連携して行事やイベントを開催しよう					
担当部	コミュニティ協議会	取組スケジュール（年度）				
地区内の各団体が合同で行事やイベントを開催し、地区内を盛り上げていく方法を考えましょう。		29	30	31	32	33
						
名 称	歴史と文化を紹介する三島地区ガイドを作ろう					
担当部	文化部	取組スケジュール（年度）				
三島地区の長い歴史がある史跡や遺跡などを紹介する地区ガイドをつくりましょう。		29	30	31	32	33
						



取組開始



実行



検討

(3) ふれあい

みんなの力で、さらに住みよい地域に

名 称	シンボルフラワーで花いっぱいになろう					
担当部	生活環境部	取組スケジュール（年度）				
花いっぱいの三島地区をつくりましょう。		29	30	31	32	33
						
名 称	住民参加で島田川周辺を清掃しよう					
担当部	生活環境部	取組スケジュール（年度）				
島田川周辺の環境を守るため、一緒に清掃活動をしめよう。		29	30	31	32	33
						
名 称	島田駅の周辺環境を整備しよう					
担当部	福祉部、地域づくり推進部	取組スケジュール（年度）				
清掃活動、花壇づくりなどで、島田駅周辺の環境を良くしましょう。		29	30	31	32	33
						
名 称	地域で協力して農地を守ろう					
担当部	生活環境部	取組スケジュール（年度）				
イノシシなど田畑を荒らす野生動物から農作物などを守る方法を一緒に考えよう。		29	30	31	32	33
						
名 称	島田川沿いの道を憩いの場にしよう					
担当部	生活環境部、地域づくり推進部	取組スケジュール（年度）				
島田川沿いの道を一緒に歩いたり、川沿いの自然を楽しんだりできる憩いの場にしよう。		29	30	31	32	33
						
名 称	駅前通りと三島橋をふれあいの場に活用しよう					
担当部	コミュニティ協議会	取組スケジュール（年度）				
駅前通りや三島橋を活用したイベントなど、地区の皆さんとのふれあいを一緒に考えよう。		29	30	31	32	33
						

○ 取組開始 ——— 実行 検討

6 実行方法

(1) 実行方法

実施計画に掲載した17項目の「実行方法」を「コミュニティ協議会の担当部」と「地区内の各団体等」、「地区住民の皆さん」で一緒に考え、一緒に実行しましょう。



(2) 三島コミュニティプランの見直し

三島コミュニティプランの計画期間は5年間としていますが、実際の活動を行っていく中で必要が生じた場合は、三島コミュニティ協議会内で随時協議し、内容を見直していきます。

資料編

1 策定までの歩み

三島コミュニティプランを策定するにあたり、以下のとおり、協議を行いました。

＜平成２７年＞	
総務委員会 (６月２３日)	(１) 地域づくり計画を進めるにあたって
総務委員会 (７月１７日)	(１) 策定委員会の立ち上げについて
理事会 (８月２６日)	(１) コミュニティプラン策定の趣旨を説明 (２) 関係団体に策定委員の推薦を依頼
総務委員会 (９月３０日)	(１) 第１回策定委員会について (２) 今後の議論の進め方について
第１回策定委員会 (１０月２２日)	(１) コミュニティプランについて (２) 正副委員長を選任 (３) 地域の「良い点」、「改善点」の検討
総務委員会 (１０月３０日)	(１) 第１回策定委員会の報告
第２回策定委員会 (１１月１９日)	(１) 「良い点を延ばす方法」、「改善策」の検討
総務委員会 (１２月４日)	(１) 第２回策定委員会の報告
＜平成２８年＞	
総務委員会 (１月１４日)	(１) アンケート調査票について (２) アンケート調査の実施方法について
第３回策定委員会 (１月２６日)	(１) アンケート調査票について
総務委員会 (２月２４日)	(１) 第３回策定委員会の報告 (２) アンケート調査票について
第４回策定委員会 (３月２日)	(１) アンケート調査票について (２) アンケート調査の実施方法について
理事会 (３月３日)	(１) アンケート調査の実施について説明

アンケート調査 (3月～4月)	(1) 三島地区内の中学生以上の方 (無作為抽出した1000人) (2) 三島地区内の小学4～6年生(191人)
第5回策定委員会 (5月19日)	(1) アンケート結果の報告
総務委員会 (5月24日)	(1) 第5回策定委員会の報告
第6回策定委員会 (6月23日)	(1) プラン策定のスケジュールについて (2) ワークショップの進め方について (3) プランの内容について
総務委員会 (6月28日)	(1) 第6回策定委員会の報告 (2) ワークショップについて
ワークショップ (計3回) (7月7日 7月14日 7月28日)	(1) コミュニティプランに掲載する内容(案)について (2) これまでに出了案について「地域のプランとしての重要度」を評価 (3) これまでに出了案について「実行する際の担い手」を検討
第7回策定委員会 (8月25日)	(1) ワークショップの結果について (2) プラン(案)について (3) 今後の進め方について (4) 三島地区のキャラクターの作成について
総務委員会 (8月30日)	(1) 第7回策定委員会の報告 (2) ワークショップの報告 (3) 三島地区のキャラクターの作成について
審査会 (10月13日)	(1) 三島地区のキャラクターの応募作品の審査
第8回策定委員会 (10月20日)	(1) 三島コミュニティプランについて (2) 三島地区のキャラクターの選考経過について
総務委員会 (10月27日)	(1) プランの冊子、ダイジェスト版について (2) キャラクターについて
<平成29年>	
総務委員会 (1月25日)	(1) 三島コミュニティプランについて
理事会 (2月2日)	(1) 三島コミュニティプランについて

2 アンケート調査結果（中学生以上）

三島地区コミュニティプランを策定するにあたり、地区の現状や課題を整理するため、アンケート調査を実施しました。結果の概要は以下のとおりです。

① 実施条件

1) 対象者

1 0 0 0 人（三島地区内の中学生以上の方から無作為抽出）

2) 実施期間

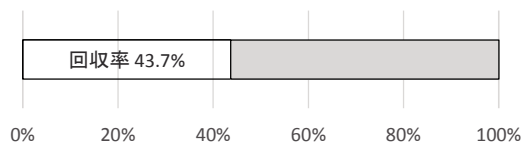
3 月 1 7 日（調査票の発送日）～4 月 1 5 日（提出〆切日）

3) 実施方法

対象者に調査票を郵送し、記入後に、同封の返信用封筒で返送

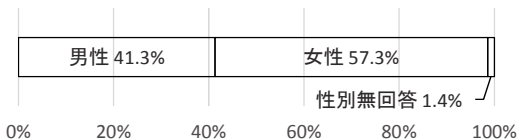
② 基礎情報

1) 回収率（回答人数 4 3 7 人）



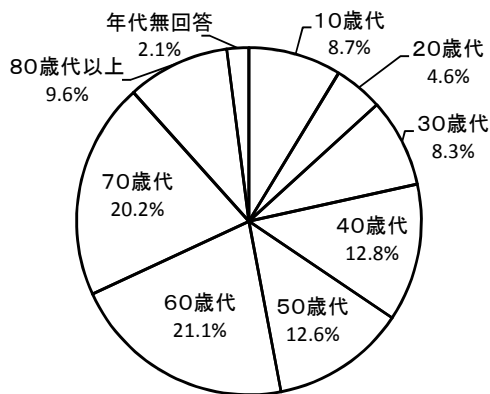
2) 回答者に占める男女の割合

（女性の方が多いです）



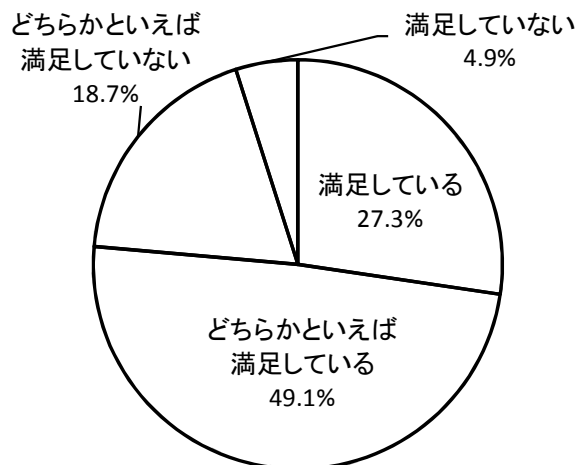
3) 回答者に占める各年代の割合

（6 0 歳以上が多数を占めています）



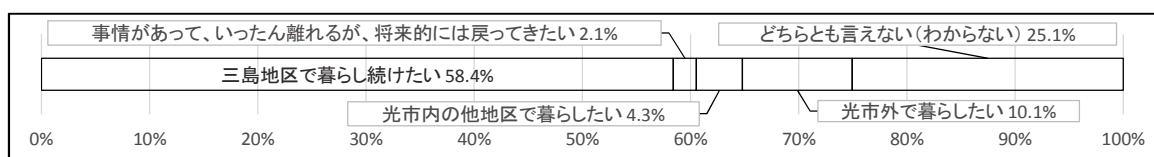
③ 暮らしへの満足度

(4分の3以上の人が「満足」か「どちらかといえば満足」と回答)



満足している理由（上位3項目）	(327人中)
家族や親族との生活	176人
買い物や通院	148人
近所付き合い	133人
満足していない理由（上位3項目）	(101人中)
買い物や通院	67人
近所付き合い	33人
趣味や習い事	23人

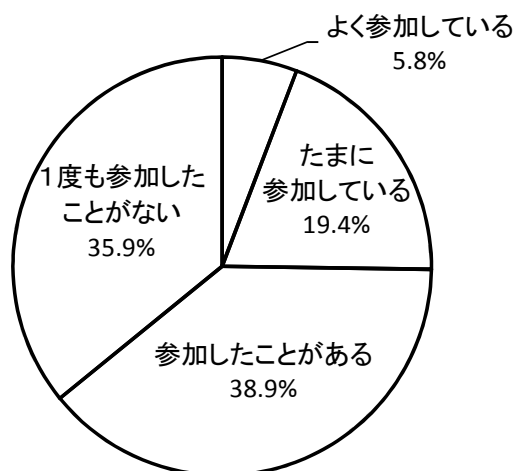
④ 三島地区への居住意識（約6割の人が「住み続けたい」）



⑤ 三島地区の良いところ（「自然の豊かさ」、「災害の少なさ」、「地域の施設」が上位）

三島地区の良いところ（上位7項目）	(437人中)
島田川をはじめ、豊かな自然がたくさんある	290人
自然災害が少ない	267人
島田駅があって便利である	210人
熊毛インターチェンジが近く、交通の便が良い	109人
三島温泉健康交流施設（ゆーぱーく）がある	82人
地域内の人間関係が良い	63人
近所にお店や病院があって便利である	55人

⑥ 地域活動への参加（１度でも参加したことがある人は 64.1%）



参加したことのあある行事等（上位 8 行事）	（437 人中）
三島さくら祭	150 人
文化祭	123 人
上島田わくわくフェスタ、来て三井祭	95 人
元旦登山	75 人
敬老会	69 人
ふるさとウォーク	60 人
防災訓練、防災講座	49 人
各種の講演会や学習会	46 人

⑦ 三島コミュニティ協議会で、取り組んで欲しいこと

取り組んで欲しいこと（上位 10 項目）	（437 人中）
交通弱者（病院や買い物に行けない人）を支援して欲しい	127 人
子どもたちや高齢者の見守り活動をより広げて欲しい	118 人
防災、防犯、交通安全対策に取り組んで欲しい	110 人
有害鳥獣、野良犬、野良猫等への対策を進めて欲しい	104 人
趣味や勉強の場を提供して欲しい（生きがいづくり）	101 人
行事や地域活動等の情報を積極的に発信して欲しい	99 人
ゴミ、雑草、騒音等への対策を進め、生活環境を良くして欲しい	99 人
空き家や耕作放棄地への対策に取り組んで欲しい	97 人
三島地区の住民同士の交流の場を作って欲しい	57 人
伝統行事や文化を守り、子どもたちに受け継いで欲しい	54 人

3 アンケート調査結果（小学生）

三島コミュニティプランを策定するにあたり、地区の将来を担う小学生に、アンケート調査を実施しました。結果の概要は以下のとおりです。

① 実施条件

1) 対象者

191人（上島田小学校、三井小学校の4～6年生）

2) 実施期間

平成28年3月

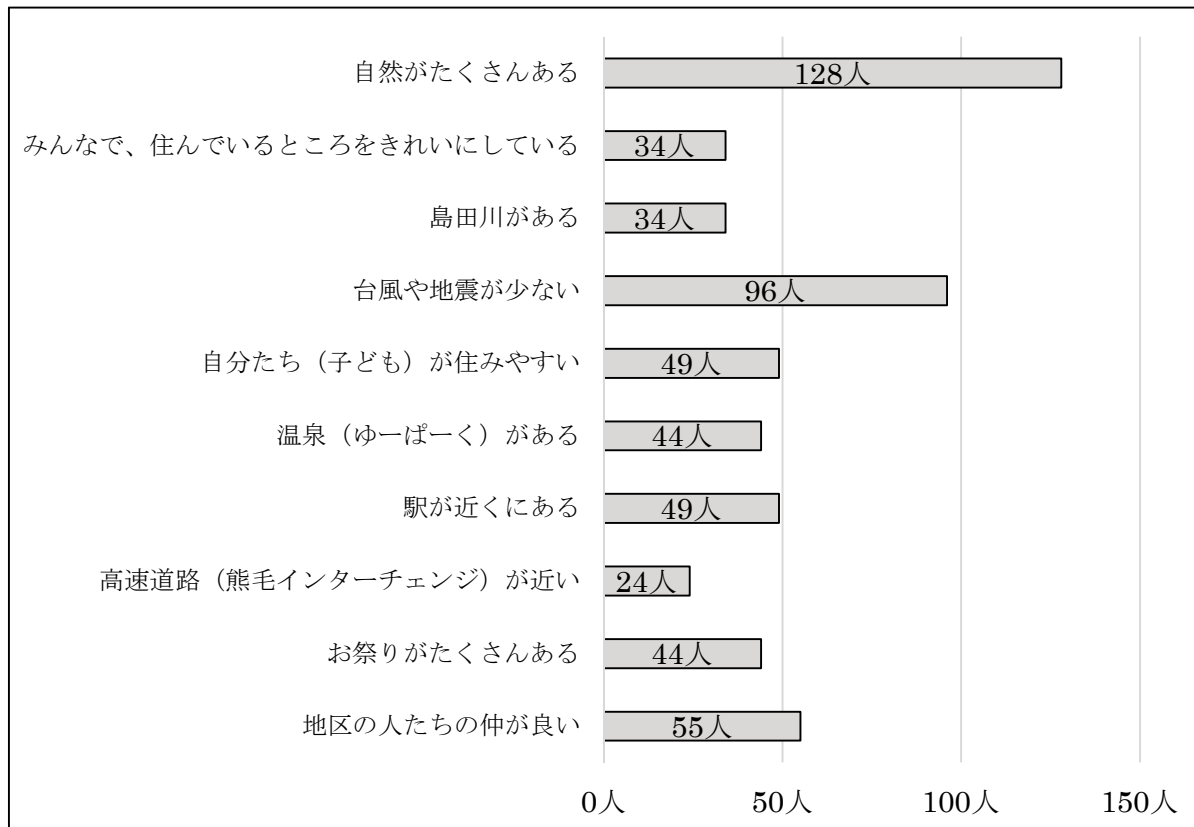
3) 実施方法

両小学校に依頼し、児童に調査票を記入してもらう

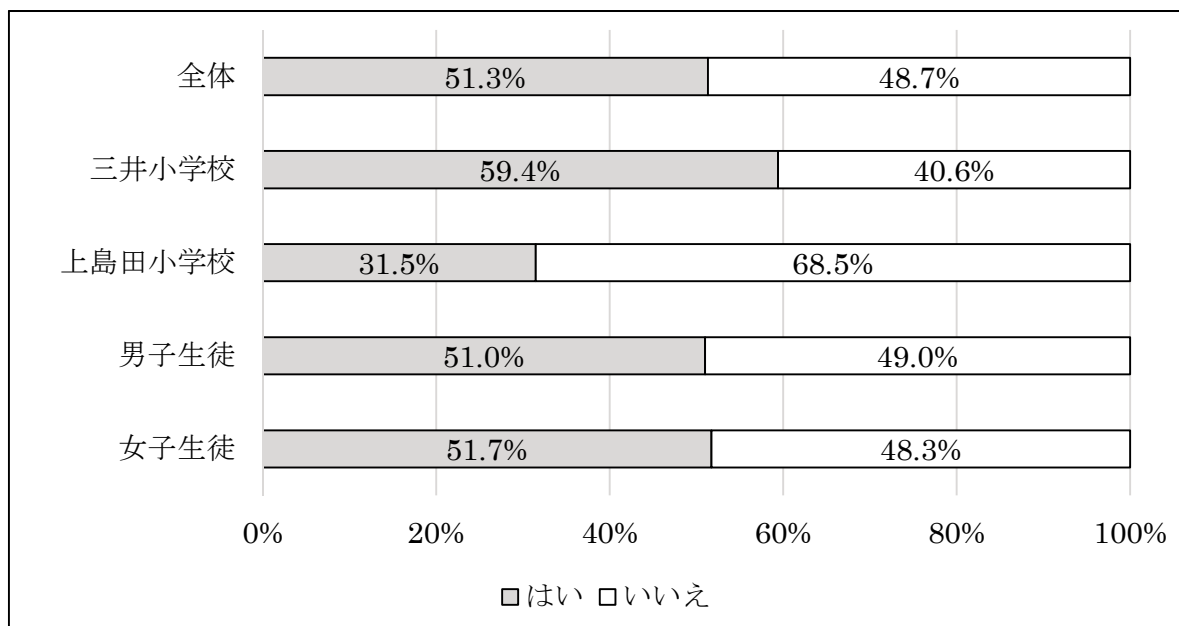
4) 回収率

97.9%（191人中187人）

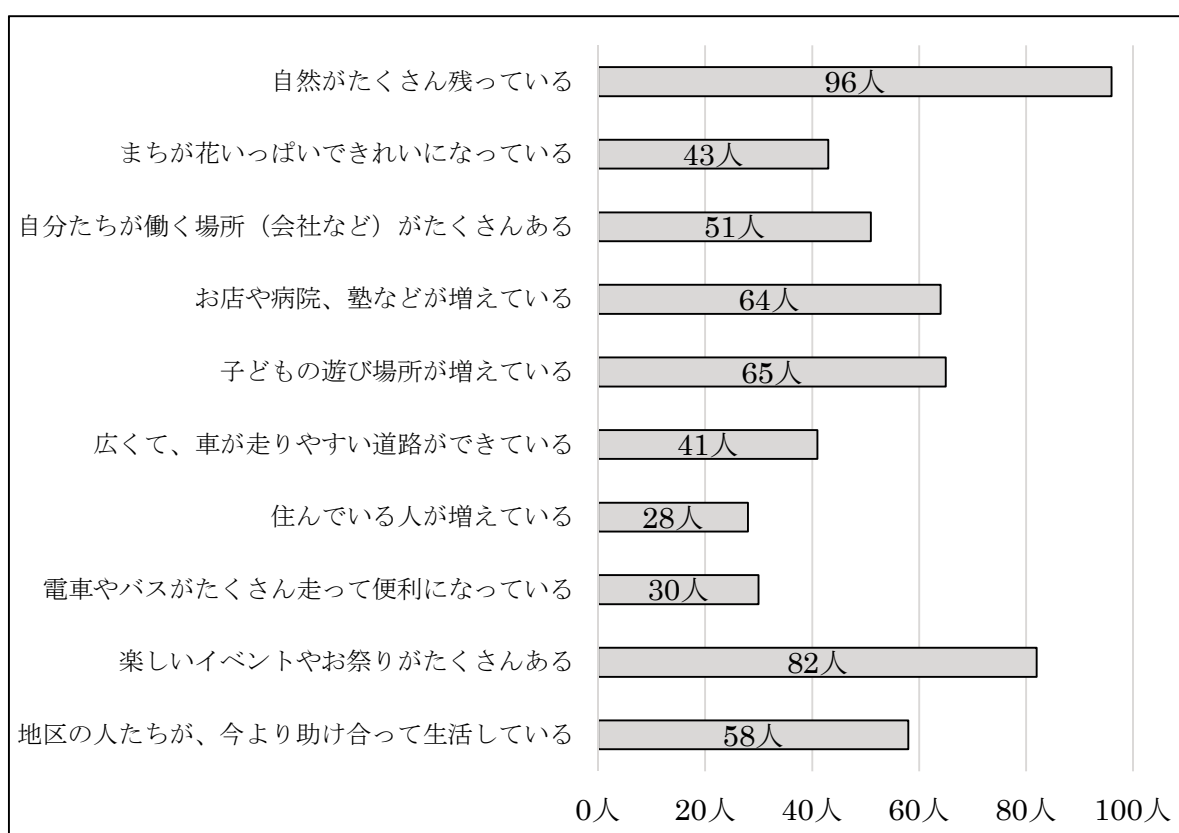
② 三島地区（上島田地区、三井地区）の良いと思うものを選択肢の中から3つ選んでください。



③ 大人になっても、三島地区（上島田地区、三井地区）に住み続けたいですか。



④ 大人になった時、三島地区（上島田地区、三井地区）はどんなふうになってほしいですか。選択肢の中から3つ選んでください。



4 協議の中で出た意見

協議の中で出た意見のうち、プランの実施計画に掲載した17項目以外のものについては、以下のとおり、「将来の夢」、「要望」、「検討」、「啓発」の4つに整理しています。

(1) 将来の夢

今回、プランへの掲載は見送るが、将来的にはできたら良いもの

花いっぱい運動

- ・敬老会で、子どもから高齢者に花の苗を贈る。もらった人はプランターで育てる。意欲向上のため、育てた人を表彰し、報道に取り上げてもらう
- ・桜など花の咲く木を植える

地域の清掃活動（道路、通学路、河川、草刈りなど）

- ・各自治会で、ルールを決めて環境美化活動を実行する

虎ヶ岳

- ・登山道の整備

島田川との関わりの方

- ・ボートやイカダなどを整備する
- ・川遊び

防災

- ・災害の記憶の伝承

交通安全教室

- ・勉強会（法規、事故の判例）
- ・交通安全カルタの作成

交流

- ・集会所の開放及び学校の開放（小学校のコミュニティスクールを利用）
- ・若者だけの地域活性化の検討会を設置する（青年団の復活）

福祉

- ・自治会など小さい単位で、高齢者に声掛け運動をする

ボランティア集団の設立等

- ・地域ボランティア隊（1人1役）
- ・ボランティアで草刈り、電球の交換、小規模修繕などを引き受ける

行事・イベント

- ・高齢者に外出の機会を提供する（バスツアーなど）
- ・若い人に権限を与えて新しいイベントを企画する

人材発掘

- ・島田中、音楽サークル、個人の音楽発表会を行い若者を集める

観光

- ・一の坂、妙見所の滝めぐり
- ・新名所づくり（ヒガンバナ、ホテル）

元気な高齢者の活躍の場づくり

- ・元気な高齢者の人材登録制度

空き家の有効活用

- ・高齢者などが集う場所として活用する

島田駅

- ・若者向けのカフェ
- ・活性化委員会の設置

(2) 要望

地域のみでは実現が困難だと思われるものについて、コミュニティ協議会で検討し、必要なものについては市や関係団体に要望するもの

島田川

- ・ウォーキング、サイクリング、ランニングロードの整備
- ・氾濫の防止

防犯

- ・街灯の整備
- ・防犯カメラの設置
- ・島田駅前交番（夜間の時間延長）

福祉

- ・健康のことを考えた施設を増やす

有害鳥獣対策

- ・市と連携して罠設置や見回り
- ・野良犬、野良猫の対策

島田駅

- ・竹林への対応
- ・バリアフリー化
- ・バス
- ・お店や公共施設の誘致。道路、街灯、信号機、誘導矢印、駐車場の整備
- ・駅員の配置、電子マネー（ICOCA 等）の導入

道路整備

- ・車道の整備
- ・歩道の整備
- ・街路樹
- ・島田川への新橋の整備

店舗、病院

- ・歩いて行ける範囲に買い物場所が欲しい
- ・店舗、病院の増設
- ・開業支援
- ・営業時間の延長
- ・郵便ポストの増設

下水道

- ・下水道の整備

(3) 検討

三島コミュニティ協議会内で検討するもの

行事・イベント

- ・駐車場の台数や場所の事前告知
- ・各行事やイベントへの露店やフリーマーケット、野菜の安売り等の出店

組織

- ・組織の集約化、簡略化
- ・幅広い人材の登用

三島コミュニティセンター

- ・花壇を整備する
- ・働いている人が参加しやすい教室（時間帯や内容）
- ・子どもや若者向けの教室の充実
- ・図書コーナーの充実

参加勧誘

- ・嫌々ではなく、前向きな気持ちで参加してもらえるように工夫する
- ・直接声をかけて誘う

(4) 啓発

三島コミュニティ協議会から地域住民に啓発するもの

福祉

- ・認知症を恥ずかしいと思わない（思わせない）地域にする

コミュニティセンター利用者へ

- ・コミュニティセンターの使い方の発信

地域住民への啓発

- ・ペットのフン公害対策
- ・ポイ捨ての禁止対策
- ・不法投棄対策
- ・路上駐車への対応

5 三島コミュニティプラン推進体制

三島コミュニティ協議会の各担当部と協力団体によりプランを推進します。

(担当部)	(協力団体)
生活環境部	三井地区連合自治会、上島田地区連合自治会
自主防災部	三井地区連合自治会、上島田地区連合自治会 三井地区自主防災会、上島田地区自主防災会 光市消防団第2分団（三井） 光市消防団第3分団（上島田）
地域づくり推進部	三井地区連合自治会、上島田地区連合自治会 三井地区盆踊り保存会、上島田地区盆踊り愛好会 三島さくら祭実行委員会
福祉部	三井地区社会福祉協議会、上島田地区社会福祉協議会 三井地区老人クラブ連合会（三井悠友クラブ） 上島田地区老人クラブ連合会（上島田寿クラブ） 第4地区民生委員児童委員（三井・上島田地区） 今殿いきいきちょぼらの会、ちょこちょこひよこクラブ
青少年部	光市青少年健全育成三島地区会議 光市青少年健全育成市民会議推進員 島田中学校、島田中学校PTA 三井小学校、三井小学校PTA、三井小おやじの会 上島田小学校、上島田小学校PTA 三井地区子ども会育成連絡協議会 上島田地区子ども会育成連絡協議会 光市スポーツ少年団やよい 光市スポーツ少年団あけぼの少年野球クラブ M. D. K I D S （ドッジボール） 地域で子どもを育てる会
体育部	光市スポーツ推進委員
文化部	三井地区連合自治会、上島田地区連合自治会 島田中学校、三井小学校、上島田小学校
人権推進部	光市人権教育推進協議会
広報部	

6 関係者名簿

(1) 三島コミュニティ協議会 総務委員会

役 職	氏 名	備 考
会 長	福 野 修 二	三島コミュニティセンター館長 三島地区会議議長
副 会 長	高 橋 佳 嗣	上島田地区連合自治会会長
副 会 長	山 本 實	三井地区連合自治会会長
総 務 委 員	岡 田 元 昭	上島田地区社会福祉協議会副会長
〃	山 本 茂 雄	生活環境部長
〃	河 野 光 治	地域づくり推進部長
〃	松 本 年 正	福祉部長 三井地区社会福祉協議会会長
〃	川 本 文 吾	青少年部長
〃	中 原 好 勝	体育部長
〃	林 博 明	文化部長
〃	守 田 芳 顕	人権推進部長
〃	吉 村 芳 江	広報部長
事 務 局 長	松 本 英 治	三島地区会議副議長

(2) 三島地区コミュニティプラン策定委員会

(平成 27 年 10 月 22 日 (第 1 回策定委員会) 時点)

役 職	氏 名	所属団体等
委 員 長	森 本 幹 夫	三井地区社会福祉協議会
副 委 員 長	尾 崎 信 次	上島田地区連合自治会
副 委 員 長	山 本 茂 雄	三井地区連合自治会
委 員	石 川 和 人	上島田地区自主防災会
〃	高 橋 常 利	上島田地区自主防災会
〃	穂 山 恵 基	三井地区連合自治会
〃	山 本 光 男	三井地区自主防災会
〃	岡 田 元 昭	上島田地区社会福祉協議会
〃	福 田 公 一	上島田地区老人クラブ連合会
〃	田 中 功	三井地区老人クラブ連合会
〃	岡 村 麻美子	上島田地区子ども会育成連絡協議会
〃	西 村 猛	三井地区子ども会育成連絡協議会
〃	川 本 文 吾	上島田小学校 P T A
〃	佐々木 淳 志	三井小学校 P T A 三井小おやじの会
〃	齋 藤 博 明	島田中学校 P T A
〃	山 本 百合恵	島田中学校 C S
〃	山 口 昇	三島ふれあいネットワーク
〃	藤 山 厚 子	ちょこちょこひよこクラブ
〃	池 本 由 恵	地域で子どもを育てる会
〃	藤 原 博 子	元母親クラブ
事 務 局	松 本 英 治	三島コミュニティ協議会事務局長
〃	河 村 眞理子	三島コミュニティセンター主任職員
〃	松 永 直 美	三島コミュニティセンター一般職員
〃	田 中 正 美	市役所地域担当職員
〃	高 村 泰 雄	市役所地域担当職員
〃	小 枝 淳 志	市役所地域副担当職員

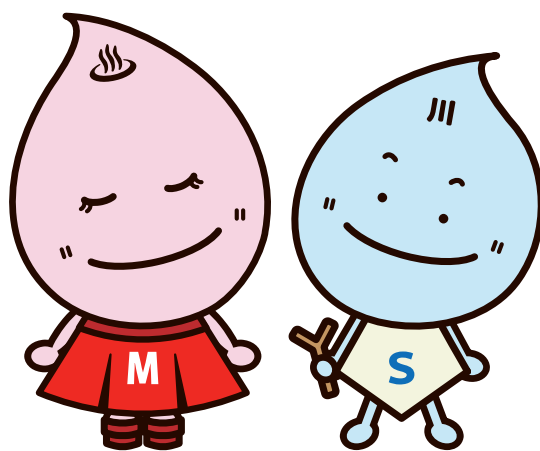
(3) ワークショップ参加者

(所属団体等は平成 27 年 10 月 22 日 (第 1 回策定委員会) 時点)

氏 名	所属団体等
森 本 幹 夫	三井地区社会福祉協議会
尾 崎 信 次	上島田地区連合自治会
山 本 茂 雄	三井地区連合自治会
石 川 和 人	上島田地区自主防災会
高 橋 常 利	上島田地区自主防災会
穂 山 恵 基	三井地区連合自治会
山 本 光 男	三井地区自主防災会
岡 田 元 昭	上島田地区社会福祉協議会
福 田 公 一	上島田地区老人クラブ連合会
田 中 功	三井地区老人クラブ連合会
西 村 猛	三井地区子ども会育成連絡協議会
川 本 文 吾	上島田小学校 P T A
齋 藤 博 明	島田中学校 P T A
山 口 昇	三島ふれあいネットワーク
藤 山 厚 子	ちょこちょこひよこクラブ
池 本 由 恵	地域で子どもを育てる会
高 村 恵 規	光市林業研究会
松 本 奈津美	三井小学校 P T A
高 橋 佳 嗣	上島田地区連合自治会
山 本 實	三井地区連合自治会
林 博 明	三島コミュニティ協議会文化部
守 田 芳 顕	三島コミュニティ協議会人権推進部
吉 村 芳 江	三島コミュニティ協議会広報部
末 永 紀美子	三島コミュニティ協議会広報部
鬼 束 由 紀	三島コミュニティ協議会広報部
岡 崎 典 子	三島コミュニティ協議会広報部

三島コミュニティ協議会キャラクターマスコット

「優しさと 楽しさあふれる ふれあいのまち 三島」をテーマにキャラクターマスコットを募集したところ、67作品（小学生1年～70歳代）の多くの応募がありました。選考委員会を開催した結果「みっちよる」「しま坊」に決定しました。



みっちよる & しま坊

「みっちよる」

三井側のゆーぱーく光の温泉をイメージし
ピンク色ののれんが服、桶が靴になっている
可愛い女の子

「しま坊」

上島田側の島田川をイメージし全体が青色
で元気いっぱいのやんちゃな男の子

地域の皆さん「みっちよる」「しま坊」をよろしくお願いします



三島コミュニティ協議会

事務局：三島コミュニティセンター
〒743-0052 光市三井6丁目3番1号

☎ 0833-77-0412
